



志村学園

令和8年1月8日
東京都立志村学園
校長 並木信治
高等部就業技術科
第9号

新たな年に

校長 並木 信治

新年あけましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様には、昨年中の本校教育活動への御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

本年は「午年」です。干支の「午」は、力強く駆ける馬を象徴し、前進や行動力を意味します。子供たちが自分の目標に向かって、馬のように力強く、そしてしなやかに駆け抜ける一年になることを願っています。

「一年の計は元旦にあり」と言われるように、年始は目標を立てる大切な時期です。本校では、本年も引き続き、子供たちが自分の夢や目標を言葉にし、それに向かって努力する姿を応援してまいります。

本日より、令和7年度後期後半の教育活動が始まりました。それぞれの学部・学年で今年度の総仕上げに取り掛かる時期です。特に、高等部3年生の皆さんにとっては、年度末までの3か月間が12年間の学校生活を締めくくる、大変重要な期間となります。一日一日を大切に、充実した学校生活を送ってほしいと、心から願っています。教職員も、社会にはばたく卒業生を全力でサポートしてまいります。

1月、就業技術科では2年生の修学旅行、肢体不自由教育部門では高等部の出願及び入学相談と、大切な行事も控えています。引き続き、各御家庭におかれましても、適切な感染症対策のもと、健康管理に十分御留意いただきますよう、御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。

本年も、子供たち一人一人が輝ける学校づくりを目指し、教職員一同力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。



人権標語カレンダー



新年のごあいさつ

副校長 加部 務

新年あけましておめでとうございます。令和8年の幕開けです。

昨年は、人権尊重教育推進校の取組として「自分も相手も大切にする」をテーマに、生徒たちが人権標語を考えました。自分の気持ちや考えを尊重することはもちろん、周囲の人の思いに目を向けることはとても大切です。ちょっとした思いやりの言葉や行動が仲間との絆を深め、毎日をより心地よいものにしてくれるはずです。選び抜かれたすてきな標語のもと、今年も、学校生活をより豊かに楽しいものにしていきましょう。

さて、2年生はもうすぐ修学旅行です。協力と思いやりを忘れず、楽しい思い出をつくってください。3年生は進路決定に向けて、周囲の支えに感謝しながら社会に出る準備を整えましょう。1年生は系列決定を迎えます。自分の強みを見つめながら、仲間との協力も大切にしましょう。

本年も、生徒の成長を支え、教職員一同力を合わせてまいります。引き続き、御理解・御協力の程どうぞよろしくお願ひいたします。

第34回総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」出演について 報告

ミュージカル部顧問 遠藤 泉里

昨年12月27日(土)に東京芸術劇場シアターイーストにて行われた総合文化祭「舞台芸術・演劇祭」に本校ミュージカル部が出演しました。当日は絵本をモチーフにした「きつねのお客様」を発表しました。校内練習では味わえない本格的な照明や音響に緊張する様子も見られましたが、リハーサルで入念に動きや立ち位置を確認し、自信をもって本番に臨むことができました。本番では、これまでの練習の成果を発揮し、どの部員も自分の役柄を演じ切ることができました。大勢のお客様からの温かい手拍子や拍手のお陰で、楽屋に戻る頃には、皆達成感溢れる表情でいっぱいでした。

当日まで様々な御支援、御協力をいただき、本当にありがとうございました。



部活動まつり

生活指導部部活動担当 須貝 仁

昨年、11月29日(土)に令和7年度部活動まつりを開催いたしました。暖かい気候の中、それぞれの部活動が日頃の成果を存分に発揮し、お互いを称え、認め合う良い一日となりました。

今年度より、新たに開閉会式を実施いたしました。開閉会式では、各部活動の部長を中心に実行委員会を設置し、内容の企画・立案から当日の司会進行まで務めました。開会式後には、オープニングセレモニーを企画し、全校生徒及び教職員が一つの輪をつくり、全員で「栄光の架け橋」を歌唱しました。学年・部活動の垣根を超えて、志村学園が一つになる感動的な場面となり、“青春の1ページ”となりました。

この日の経験を糧に、ひとりひとりが成長し、さらに活躍できるよう学校全体で取り組んでいきたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、御多用の中、御参観いただき、ありがとうございました。

今後とも、本校の部活動の活動に御理解御協力のほど、よろしくお願ひいたします。

